

# 議会だより 第92号

群馬県昭和村議会

平成31年1月25日 12月定例会



平穏な年を願って

## Contents

- 2～3 年頭あいさつ
- 4～5 12月定例会
- 11～13 村の姿勢を問う
- 14～15 議員出前懇談会
- 16～19 中学生議会



# 年頭あいさつ

# 福寿



議長 一行  
永井

新年、明けましておめでとうござ  
います。

皆様におかれましても、大きな希  
望をもって新たな年を迎えられたこ  
ととお慶び申し上げます。昭和村誕  
生から60周年を経た記念すべき新年  
にあたり、心を新たに議会活動に全

力を尽くす所存でございます。

振り返りますと、昨年は全国各地で自然災害による被害が発生し、自  
然の猛威をまざまざと見せつけられました。本村においても、早い梅雨  
明け、相次ぐ台風の襲来と心身共に休まることはありませんでした。基  
幹産業が農業である本村にとって、天候が脅威となったり喜びとなつた  
りする中、一年が平穩に過ぎることを願わずにはられません。

また、60年を経過し、平成27年度からスタートした第5次総合計画の  
もと、首都圏近郊に位置し、優れた自然を生かした美しい村、農業立村  
「やさしい王国」の農商工連携の村、子どもとお年寄りに優しい村、住民が  
元気な住みよい村、これらを基本政策として次世代に「ふるさと昭和村」  
が自慢できることを目指しています。

議会としましては、少子高齢化や人口減少、福祉の向上や産業振興な  
どの諸課題に対し、政策のチェック、提言、提案に関わる立場から村民  
益に繋がる運営が重要と考えています。そのためには個々の議員活動は  
もちろん、議会活動としても皆様の負託に答えられるように研さんして  
まいりたいと思います。行政は村民一人ひとりが村政に関心を寄せられ、  
愛郷心をお持ちいただかなければ、住みよい豊かな村にはなり難いもの  
であると思います。

2019年が新しい時代の幕開けにふさわしい稔りある一年になるよ  
うに願ひ、年頭のあいさつといたします。

# 謹言 新年の挨拶



副議長  
横坂 圭

新年、明けましておめでとうございます。村民皆様にはご家族お揃いで平成最後の新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年、議員改選が行われ、不肖、私が副議長の職に就かせていただき、身に余る光栄であるとともに責任の重さを痛感しております。微力ではありますが昭和村発展のため、議長を補佐し、公正かつ円満な議会運営に全力で努めてまいり所存です。先人達の努力により合併60周年を迎え、本村の財政も安定的に成長してきましたが、少子高齢化社会の影響を受け、また、各地で危惧されている議員のなり手不足が本村において現実となつてしまいました。しかし、これからも「開かれた議会」を推進するべく、議員出前懇談会や地域の皆様との意見交換を行っていきたいと考えております。

近年、全国各地で多発する大規模自然災害にも危機感を持つております。それに対応するためにも、地域同士の助け合いや集合機会を増やし、その中で施策・訓練等を核に体制を整えていきたいと思っております。

また、昭和村の持つている魅力や特長を生かした村づくりを進め、「昭和村に住んで良かった」と感じていただけるよう全力を尽くしてまいりますので、村民の皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、新しい年が村民皆様にとって良き年でありませう、心よりご祈念申し上げまして新年のあいさつとさせていただきます。

## 退任のあいさつ



前議長  
加藤 生

議長退任にあたり、一言お礼のあいさつを申し上げます。

議長退任にあたり、一言お礼のあいさつを申し上げます。顧みますと平成28年12月定例会において、議員各位の温かいご支援によりましてご推挙をいただき、議長の栄職に就かせていただきました。昨年は昭和村施行60周年を迎えることができ、ひとえに平成の大合併が叫ばれる中、諸先輩方が自主自立の村づくりを進めてきていただいた賜であります。また、庁舎の耐震問題を発端に新築か改築かの協議を重ねた結果、新築することが決定し、一歩が踏み出せたと思っております。

開かれた議会を推進すべく議員出前懇談会を実施、明るい村政の確立と円滑な議会運営にひたすら精進してまいりましたが、今回の議員改選においては、はからずも定員が割れ、再選挙となつてしまったことに断腸の思いであります。なにぶんにも力及ばず、村民皆様方のご期待に十分沿い得なかったことを、まことに申し訳なく存じております。

本日までその職責を果たし得ましたことに対し、皆様方のご支援に感謝いたしますとともに心から厚くお礼申し上げます。議長退任のごあいさつといたします。大変ありがとうございました。



# 12月定例会

今定例会は、12月13日から20日までの8日間の会期で開催されました。諮問1件、議案16件、発議1件の計18件が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。また、3人の議員が一般質問し、村の姿勢を問いました。

## 小中全クラスにエアコン設置を可決

### 補正予算

**平成30年度一般会計補正予算(第5号)**

増額  
2億1369万1千円を  
総額

41億9185万4千円  
有害鳥獣事業の追加採択によるシカ、イノシシフェンスの追加設置工事費や村内の小中学校4校の普通教室にエアコンを設置するための事業費などによる増額等。

**平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)**

総額  
7910万5千円を増額

15億461万6千円  
臨時職員の人件費及び実績報告書作成システムの改修業務などによる増額等。

**平成30年度簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)**

総額  
1680万2千円を増額

1億6831万9千円  
水道施設の老朽化に対応する修繕料などの増額等。

**平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)**

総額  
500万円を増額

3億3473万4千円  
工事請負費の不足が生じたことによる増額。

**平成30年度介護保険特別会計補正予算(第2号)**

総額  
2427万1千円を増額

8億1695万6千円  
前年度の介護給付等の国庫負担金及び地域支援事業交付金国庫補助金の清算に伴う償還金による増額等。

**平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)**

総額  
181万5千円を増額

8866万2千円  
保険基盤安定負担金の決定や保険料負担金増の見込みによる増額。

### 人事

**人権擁護委員の推薦**

任期満了に伴い、堤恵理子氏を推薦することを承認



(森下中組)

**公平委員会委員の選任同意**

任期満了に伴い、小野一男氏の再任に同意



(宿)

**固定資産評価審査委員会委員の選任同意**

任期満了に伴い、小野一男氏の再任に同意



(南内出)

**教育委員会委員の任命同意**

任期満了に伴い、青木美穂子氏の再任に同意



(森下中組)

加藤由香氏の任命に同意



(中内出)

**監査委員の選任同意**  
加藤 生議員の選任に同意



(常木)

## 条例改正

特別職の職員で非常勤のもの  
の報酬及び費用弁償に關  
する条例の一部改正

議会の議員の議員報酬及び  
費用弁償等に関する条例の  
一部改正

人事院勧告による期末手  
当の引き上げに伴う改正。  
0・05月分増額する。

職員の給与に関する条例の  
一部改正

人事院勧告による月例給  
と勤勉手当の引き上げ等の  
改正。

福祉医療費支給に関する条  
例の一部改正

県の福祉医療費補助金交  
付要綱の一部改正に伴う改  
正。重度心身障害者である  
支給対象者は、受療の際に  
減額認定証を提示すること  
で入院時食事療養費標準負  
担額の助成を受けることが  
できる。

## その他

和解及び損害賠償の決定

村道において車が倒木に  
接触して破損する事故が発  
生。この事故に際して道路  
管理者としての責任が発生  
することから、和解を成立  
させるための費用の決定。

## 発議

レジ袋有料義務化を進める  
意見書

美しい地球、豊かな国土  
を守り、後世に残していく  
ことは私たちに課せられた  
使命だと考えられる。また、  
使い捨てプラスチックの大  
幅削減は国際的な流れでも  
あるため、レジ袋有料義務  
化を早急に進めることを要  
望する意見書を提出する。

(提出先)

環境大臣

(提出者)

議会議長 永井一行

## 臨時会

11月16日、平成30年第4  
回昭和村議会臨時会を開  
催。

平成30年一般会計補正予算  
(第4号)

756万円増額

総額

39億7816万3千円  
村内の小中学校4校の普  
通教室へのエアコン導入に  
係る設計委託料を財政調整  
基金から繰り入れることに  
よる増額。



## 提出された議案等と賛否一覧

※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。		阿部孝司	片柳悦夫	林祐司	高橋隆雄	藤井貞充	加藤生	林幸司	横坂末吉	永井一行
第5回定例会(平成30年12月13日~20日)										
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第47号	昭和村公平委員会委員の選任同意	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第48号	昭和村固定資産評価審査委員会委員の選任同意	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第49号	昭和村議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第50号	昭和村特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第51号	昭和村職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第52号	昭和村福祉医療費支給に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	●	○	-
議案第53号	和解及び損害賠償額の決定	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第54号	平成30年度昭和村一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第55号	平成30年度昭和村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第56号	平成30年度昭和村簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第57号	平成30年度昭和村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第58号	平成30年度昭和村介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第59号	平成30年度昭和村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第60号	昭和村教育委員会委員の任命同意	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第61号	昭和村教育委員会委員の任命同意	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第62号	昭和村監査委員の選任同意	○	○	○	○	○	-	○	○	-
発議第4号	レジ袋有料義務化を進める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	-

# 総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

## 請願書を審査。1件を趣旨採択、1件を継続審査



「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める意見書提出を求める請願書」について審査

自治体職員の3人に1人が臨時・非常勤職員であり、地方行政の重要な担い手になっている。

村当局より臨時職員の雇用体系の現状と2020年4月1日施行に向けての報告を受けた。村でも臨時職員採用にあたっては、一般職員と同時に公募を行うとのことであり採用の幅も広がるが、待遇改善を行うには財源の確保が必要となることから全会一致で趣旨採択とした。



「国に対し消費税増税中止を求める意見書の提出を求める請願書」について審査

国は、2019年10月に消費税率10%への引き上げを閣議決定した。消費税の増税については、住民の暮らしや地域経済に多大な影響を及ぼすことが想定されるが、現在の国の財政状況を考慮するとやむを得ないことと考えられる。しかし、増税により所得が少ない人の負担が大きくなることなどから、今後も慎重に国の動向を見据える必要があるとして賛成多数で継続審査とした。

(継続審査3、不採択2)



# 文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

## レジ袋有料義務化を採択

「陳情書 レジ袋有料義務化を進める意見書」を審査

地球温暖化により、様々な環境破壊、消滅が生じているなか、国際的にもプラスチックの全廃を目指す方向が出ている。

本村においても、農業立村として環境対策は率先して取り組む必要があることから全会一致で採択とし、意見書を提出することに決定した。

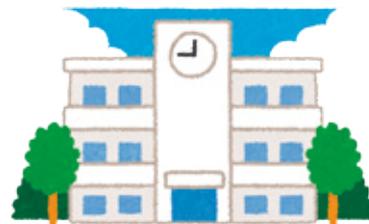


所管事務調査等について協議

① 昭和中の送迎方法  
道路に車が停車して待機するのは危険である。早急に抜本的な解決を望む。

② 学校あり方検討委員会の進捗及びトイレ洋式化

文科省はトイレの洋式率を40%から80%にするよう引き上げた。学校のあり方とあわせて検討を望む。



③ 資源ゴミの分別  
分別の再周知や回収ネットの配布等、やり方の検討を求める。

④ 農産物輸出問題  
幅広い農産物の輸出方法を検討していく必要がある。TPPなど先を見据えた戦略と検討を求める。

⑤ 長者之原の水源  
汲み上げを行っているが、具体的な活用方法について検討を望む。

### レジ袋有料義務化を進める意見書

世界的な異常気象により、予測をはるかに超えた自然災害が各地に頻発し、多くの人命が失われると共に、様々な地球環境の破壊・消滅が生じております。

これは、地球温暖化が要因であることはいうまでもありません。

私達のかげがえのない美しい地球、豊かな国土を守り、後世に残していくことは私達に課せられた使命と考えております。

関係機関におかれましては、現下の状況をご理解のうえ、国際的な流れでもある使い捨てプラスチックを大幅に削減するため、是非「レジ袋有料義務化」を早急におすすめて下さいますようお願いいたします。

記

1 レジ袋有料義務化を早急に進めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

平成30年12月20日

環境大臣 原田義昭 様

群馬県利根郡昭和村議会  
議長 永井一行

# 全員協議会

10月・11月・12月に開催した全員協議会での協議内容は以下のとおり。

10月22日

## 公共物(水路)の用途廃止

糸井地内の公共物について、現在、水路として機能しておらず今後も使われることがないと判断し、用途廃止することを認めた。

## 村施行60周年記念式典

11月1日開催の記念式典について、執行部より運営方法や式典の内容等の説明を受ける。



11月16日



## なんでも鑑定団in昭和村の開催

番組収録が昭和村公民館で行われることに伴い、広告宣伝等について説明を受ける。議会も全面協力することを確認。収録日は2019年5月19日(日)。

## 宿泊施設の誘致活動

昭和の森及び県より譲り受けた工業団地内の約6800㎡に宿泊施設の誘致活動をしたところ、数社から問い合わせがあったと説明を受ける。現在、各社検討中とのこと。

12月18日

## インフルエンザ予防接種要綱の一部改正

高校1年生相当以上60歳未満の心臓病・腎臓病等の障害により身体障害者手帳1級を保有している者が予防接種を受けた場合、3000円を助成する。



## ブロック塀・冷房設備対応 臨時特例交付金事業

臨時会で設計委託料756万円を議決し、11月27日に入札を執行。(株)福島建築設計事務所が落札した。

今後の予定は、1月中旬に設計を完了し、2月に工事請負業者の入札を行い、3月定例会で契約締結の議決を行う。翌年度へ予算の繰越しを行い、工事完了予定は6月末である。



## 子育て保育園マイクロバス購入要望

老朽化したバスの買替えに伴う補助金の要望について説明を受ける。議会の総意として、安心して園児を乗せるためにも前向きに検討するよう執行部に要請した。

## 県営北ろく赤谷地区土地改良事業に伴う負担割合

畑地かんがい配水管施設は、現在では使用が禁止されている石綿コンクリート管で整備されており、経年劣化も進んでいることから、管の布設替えを行う。

## 事業予定額

9億9000万円

## 予定工期

2019～2023年度

## 村負担額

1億3123万4400円

## (負担割合)

負担者	負担割合
国	50%
県	35%
市村 (昭和村、沼田市)	14% (13.256%、0.744%)
赤城北ろく	1%

# みなさんからの請願・陳情

自 平成30年11月21日 至 平成30年12月5日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
1	H30.11.21	陳情書 レジ袋有料義務化を進める意見書の提出について	利根沼田明るい社会づくりの会 会長 大嶋 正		文教産建	採択 <small>(意見書提出)</small>
2	H30.12.5	「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める」意見書提出を要請する請願書	群馬県自治体一般労働組合 執行委員長 宮内政己	林 幸司	総務民生	趣旨採択
3	H30.12.5	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	沼田民主商工会 会長 林 正男	林 幸司	総務民生	継続審査

## 議会の動き

### 10月

- 16日 ● 議員出前懇談会(赤城原区民館)
- 19日 ● 議員出前懇談会(川額集落センター)
- 22日 ● 議会全員協議会
- 24日 ● 議員出前懇談会(貝野瀬構造改善センター)
- 26日 ● 群馬県町村議会議員研修会(吉岡町)  
● 議員出前懇談会(地域活性化センター)
- 29日 ● 議員出前懇談会(大河原住民センター)
- 30日 ● 議員出前懇談会(JA南部支店)

- 12日 ● 利根郡町村議会議長会定例議長会  
● 利根沼田広域圏定例議員協議会  
● 利根沼田学校組合議会議員協議会
- 13日 ● 中学生議会
- 14日 ● 秋の道路愛護巡視
- 16日 ● 議会全員協議会  
● 平成30年第4回昭和村議会臨時会  
● 群馬県知事・県議会議長との懇談会(前橋市)
- 21日 ● 町村議会議長会研修会(東京都)  
● 町村議会議長全国大会(東京都)
- 23日 ● 村文化祭
- 26日 ● 利根沼田学校組合議会定例会  
● 沼田市外二箇村清掃施設組合議会定例会  
● 利根沼田広域圏組合議会定例会

- 14日 ● 総務民生常任委員会
- 17日 ● 文教産建常任委員会
- 18日 ● 議会全員協議会
- 20日 ● 本会議(最終日)
- 21日 ● 議会広報編集特別委員会
- 25日 ● 利根郡町村議会議長会臨時議会
- 28日 ● 仕事納め

### 11月

- 1日 ● 昭和村施行60周年記念式典
- 3日 ● 村内バレーボール大会  
● 農産物等盗難防止パトロール隊出発式
- 6日 ● 議会全員協議会  
● 農産物等盗難防止パトロール

### 12月

- 6日 ● 農業振興地域整備促進協議会
- 7日 ● 第16期議員総会
- 13日 ● 平成30年第5回昭和村議会本会議(初日)  
● 議会広報編集特別委員会

### 1月

- 4日 ● 仕事始め
- 5日 ● 村消防団出初め式
- 8日 ● 議会広報編集特別委員会
- 13日 ● 村成人式
- 14日 ● 村賀詞交歓会
- 15日 ● 議会広報編集特別委員会

## 県町村議会議員研修会

10月26日、吉岡町文化センターで開催された議員研修会に議員全員で参加しました。

### 講演Ⅰ

・町村議員の議員報酬のあり方について

山梨学院大学大学院研究科長

法学部教授 江藤俊昭氏

### 講演Ⅱ

・真の地方創生と地方議会の役割とは

早稲田大学公共経営大学院教授

元総務大臣 片山善博氏

国が示すモデルや数値は全国平均的な傾向が強く、地域にマッチしない事例が多々見受けられます。真に課題を解決するためには、地域本位に考え、地域が抱える課題を把握する必要があるとお話がありました。

「住民に開かれた議会」を推進するためにも、より一層、地域に寄り添い、様々な課題解決に向けて取り組んでいきたいと思えます。



## 秋の道路愛護巡視

11月14日、文教産建常任委員会委員が村内の道路を巡視し、要望のあった箇所改善状況や路面の状態などを確認しました。



矢印を表示



林 幸司 議員

## 3・4・5歳児のみ「ご飯持参」給食の改善を

村長 費用の問題、現場の対応力など 慎重に検討してまいりたい

### 問

3歳〜5歳児のみの主食(ご飯)持参、副食(おかず)のみ給食について、全国的には6割が改善している。主食と副食はセットであり、温かいご飯は親心である。

保育の無償化で給食費が除外されないよう尽力を求めるとともに、主食を含めた完全給食の実施を求める。

### 答 村長

保育と食育は重要であり、機会ある毎に除外されないよう求めていく所存です。

### 免許返納支援、バス無料化、乗り合いタクシーの検討を

### 問

高齢免許返納者への支援策の実施、片品村と同様に路線バス無料化、乗り合いタクシー運行について検討を求める。

### 答 村長

運転経歴証明書発行手数料やバスカードの支援策を実施したいと思いません。

路線バスの運賃収入は834万円余、運行経費は3465万円余で、無

料化すると県補助246万円余が削減されるので難しい状況です。地域公共交通会議を設置し、デマンド型乗り合いタクシーなど総合的に調査・検討を進めたいと思います。



### 相続未登記、所有者不明土地の対策は

### 問

全国的に増え続け、九州の面積以上にもなり深刻な影響が出ている。

本村の現状、増減、改善策と成果、今後の対策、対応を伺いたい。

### 答 村長

正確には把握していませんが、納税義務者代表が指定されている土地が4093筆、417万8千㎡余、2年前より0.8%増えています。

窓口での周知徹底を継続し、特措法による地籍調査時の対応や基盤法と農地法の改正を受けた対策を行いたいと思いません。



加藤 生 議員

## 道路の安全性確保を

### 村長 危険箇所は早急に対策

**問** 村内道路において道路外側線の消滅が気にかかるが、安全性確保のためにどのような対策を行い、計画を考えているのか。

**答** 村長

道路状態の傷みもあり、舗装のやり直しまでに時間がかかるので、カーブ等見通しが悪く危険な箇所は優先的に対応したいと考えています。安全対策設備としては、歩行者の安全につながるよう、注意喚起の看板や横断者注意などの文字、カーブには矢印の表示を進めていきます。

**問** 危険箇所には早急に手当をお願いしたい。

**答** 村長

交通量の多い道路や幹線道路については交通安全対策特別交付金だけでなく、一般予算からも対応できるようにしていきたいと考えています。



### 小中学校へのエアコン

**問** キュービクルの能力は今回、設置予定の一般教室以外にもエアコンを設置した場合にも対応する能力はあるのか分かる範囲でお答え願いたい。

**答** 教育長

また、2019年夏までに小中学校へのエアコン設置は完了するのか伺う。

普通教室32箇所へ設置するための設計であり、今回増設するキュービクルの余力については確認していききたいと思っています。

す。なお、今回は特別教室へのエアコン設置は考えておりません。

工事の完了は6月末と考えて事業を進めております。

※高圧な電気を変圧するための設備



藤井 貞充 議員

## 獣の被害が増えている

### 村長 猟友会と検討

**問** このところ、毎年100頭以上を捕獲しているとのことだが、畑の被害は増えている。電気柵を設置しても対応の限界がある。今後の対策を伺いたい。

**答** 村長

平成29年度は123頭を捕獲しています。鳥獣の第2世代といわれる人間を怖がらない獣が出現するなど、変化が出てきました。人的被害が出ないよう、引き続き猟友会と連絡を密に取っていきます。

**問** 獣の通り道を断つようなフェンス、囲いワナの設置などの対応を検討されているのか伺いたい。

**答** 産業課長

有効な設置を行うためには生息状況の把握、設置場所の選定と土地の確保等が必要になります。また、囲いワナは設置費



用が高額であることや一度捕獲した囲いワナにはしばらく獣が近づかないなどの課題もあります。今後、県の実証結果をふまえて、猟友会と検討していきたいと思えます。

**問**

赤城西ろく道路に横割れが目立つようになつた。大雨が降つた時に水がアスファルトの下に入ると道路が壊れてしまう。

**答** 村長

村でも対応策を検討しています。横割れしている箇所が多いので、現状をよく確認し、危険性や交通量などをみて計画的に補修等を実施していきたいと考えています。

早期に補修工事をお願いしたい。

# 議員出前懇談会 意見に対する回答

議会を身近に感じてもらい、村民の意見を村政に反映させることを目的に10月16日から30日にかけて、村内6会場で実施しました。

## 総務課

**問**：平日は仕事等で忙しく証明等を役場へ取りに行く時間がない人も多くいると思うので、土日に窓口を開設するか、フレックスタイムにより、夜遅くまで開設していただきたい。

**答**：窓口業務は17時15分までですが、帰りが遅くなり時間に間に合わないと言った問い合わせには個別にお待ちして対応しています。事前にお知らせください。

また、今後も住民の皆さまのニーズを把握しつつ、住民サービスの向上に努めてまいります。

**問**：中学生の通学路である昭和从中から森下方面へ続く県道には、街灯が少なく暗いので、設置をお願いしたい。

**答**：現地を確認した上で必要があれば設置を検討し、また、県道を管理している沼田土木事務所とも協議していきます。

**問**：大河原地区では消火栓が9箇所あるが大規模農道より上には2箇所しかない。万が一の場合畑かんを消火栓として使用してもよいことになっているが、目印となる消火栓の標識を3〜4箇所設置していただきたい。

**答**：消火栓の標識については、村で在庫を保管しており、分団の要望に応じ配布しています。地元分団で必要箇所を確認し設置していきます。

## 企画課

**問**：中野ビューポイントで

は、サクラノボの期間WiFiが使えるよう試みたが非常に喜ばれた。ビューポイントは来村者が多く立ち寄るので、WiFiが使えるようにしてみようか。

**答**：防災拠点となる公共施設等から整備していきたいと考えています。

**問**：今後は、高齢者の一人暮らしや自動車免許返納等による買い物弱者が増えてくると思うので、乗り合いタクシーなどの公共交通機関対策や移動販売なども検討していかなくてはならないのではないかと。

**答**：予約制乗合タクシー（デマンド型）の運行を検討します。

## 保健福祉課

**問**：学童保育料は上限が



大河原住民センター

開催日	開催場所	参加者数
10月16日(火)	赤城原区民館	13人
10月19日(金)	川額集落センター	6人
10月24日(水)	貝野瀬構造改善センター	20人
10月26日(金)	地域活性化センター	9人
10月29日(月)	大河原住民センター	8人
10月30日(火)	J A 南部支店	15人

1万円であるが、減額するなどの対応はできないのか。

**答**：学童保育の保育料は、おやつ代や教材代を含んでおり、月額1万円は、近隣市町村と比較しても、最も安価で運営しておりますのでご理解のほど、よろしくお願いたします。

**問**：独居老人が増えてきており、隣近所で面倒をみている地域もあると思うが、老人がお礼など心配しなく

てもよいように、村から商品券などに替えられるポイント券を発行してみようか。

**答**：介護保険の生活支援体制整備事業により、本年度、協議体という名称の組織を立ち上げ、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも暮らしていけるようなくみを生み出す取り組みを検討しております。

そこで、この提案についても、今後、協議体で検討



地域活性化センター

## 産業課

する課題と考えられます。

**問**…リンゴ泥棒に困っている。電柵などの対策をしているが、村としてもなにか対策をお願いしたい。

**答**…村としては平成26年度

に村内各地に防犯カメラを設置し、それ以降トラックターなどの農機具の盗難被害は発生しておりませんが、農作物の盗難については相変わらず発生している現状であります。

警察とも連絡を取り合い農業委員会でも11月から農

産物等盗難防止パトロールを継続して実施しています。

**問**…ゴミステーションの看板がわかりづらい。掲示板などをたて、その場でも燃やせるゴミの日や燃やせないごみの日の確認ができるようにしていただきたい。

**答**…基本的には案内看板はゴミステーションには設置されていますが古くなって読めなくなった物などは区長さんと相談し交換していきます。

## 建設課

**問**…観光トイレの電気が夜間ついたままになっていることが目立つので、センサーにするなど対策を考えていただきたい。

**答**…観光トイレの電気につきましては、センサーライト等検討したいと考えています。

**問**…古宮追分線では冬場砂を撒くので、春の道路愛護の時に砂を片づける作業が非常に大変である。行政区任せにしないで村で対応し

ていただきたい。

**答**…冬期間に撒いた滑り止め用の砂の除去につきましては、危険防止等の観点からも状況を確認し、除去を検討していきます。

## 教育委員会

**問**…学校は地域の核になっている。小学校の統合については具体化する前が大切なので、他地域の状況を検討していきながら、是非3校体制を維持していただきたい。

**答**…今年度、村内小中学校長、教育長、教育委員会事務局職員を構成員とする「学校の在り方調査・研究委員会」を立ち上げ、児童生徒数の推計から見た学校の在り方や、村公施設管理計画から見た学校の在り方、社会構造の変化から見た教育の在り方について調査・研究を進めています。

今後は、広く住民の方々からご意見を伺いながら、教育の質が維持できる昭和村に合った学校の在り方を検討していきます。

**問**…保育料を無料にするのもよいが、その前に小中学校の給食費を無料にしたい。

**答**…学校給食に係る施設の維持管理費、光熱水費、人件費等は村が負担し、現在保護者の皆様には児童生徒が食べる食材費の85・4%（14・6%は村負担平成29年度実績）をご負担頂いています。

今後も美味しい給食を提供していき、保護者の負担増とならない取り組みを進めてまいります。

お疲れの中、懇談会に出席していただきありがとうございます。このほかにも村政全般に様々な要望や、発案をいただきました。私たちが日常生活をおくる中で身近にある小さな疑問、要望を一つ一つ解決していくことが、住み良い村づくりの一番の近道だと思えます。

今後も、みなさんとの対話を村政に反映させ、より良い村づくりを実践していきます。

# 中学生議会 1組



平成30年11月13日に第14回中学生議会が役場議場において開催され、中学生が本番さながらの一般質問や提案を行いました。

**質問** 学校や福祉関係等の公共施設で節約に関する対策はしていますか。



倉沢 悠 くらのさわ はるか



高橋 周子 たかはし しゅうし

**提案** 節約を呼びかけることを提案します。具体的方法は、夏休みの課題で節約ポスターを作成し、節約について考える時間を増やします。更に、節約についての看板や旗を作り、人の目につく場所に立てて村全体の意識を高めます。そして、節約強化週間を実施し、節約を習慣化します。水道や電気を一人ひとりが節約することで沢山の出費が減り、村の財政の更なる安定

に繋がると考えます。

**答(村長)** 各種リサイクルの推進、学校では牛乳パックのリサイクルに取り組んでいただいています。また、老朽化した設備を新しくする際は電気をLED化したたり、庁舎内では、クールビズ・ウォームビズの導入や電灯の間引きなど、大小様々に取り組んでいます。

ご提案のポスター課題は、節約に関するテーマもあるので、作品の応募に繋がってください。看板や旗の設置、強化週間の実施については、限られた資源を有効に活用することを考える機会になります。今後も節約・省エネを進めていきたいと思えます。



後藤 美花 ごとう みか

**質問** 野菜をPRするイベントを行っていますか。

金子 綺良 かねこ きら



**提案** 道の駅あぐりーむ昭和(あぐりーむ昭和)の農家レストランにサラダバーの設置を提案します。新鮮で種類豊富な野菜を使ったサラダ、果物と数種類のドレッシングを置きます。また、夏にとうもろこしのスープなど、季節ごとに旬の野菜を使った料理を提供することで、気に入った野菜を旬菜館で購入してもらえると思えます。

**答(村長)** あぐりーむ昭和を中心に村や野菜をPRするイベントを毎月開催しています。また、河岸段丘ハーフマラソン大会、横浜市や玉村町のイベント等で旬の野菜を販売、秋まつりでコンニャク大鍋を振る舞うなどPRを行っています。現在、あぐりーむ昭和ではサラダバーは行っていません。

せんが、魅力や価値を高めるために地域おこし協力隊と共に新メニューの開発を行っています。ご提案の内容を情報提供して検討したいと思います。

星野 妃南



質問 農家を増やすための取り組みを行っていますか。

松井 優気



提案 村の農業の魅力を伝えるために、農業が発展途上の地域にベテラン農家を派遣、村出身の漫画家と協力して農業がテーマの漫画を出版、村のホームページ（HP）に農業の紹介ページを作ることを提案します。



HPには時期ごとの作物や育て方のポイント、調理方法などを掲載します。また、遠い地域の人でもメール等で専門的な質問をできるようにし、日本の農業の情報を中心地となることを目指します。

農業に興味を持った人に村の安い土地を利用して

らうことで農業人口が増えることが期待されます。

答(村長) この10年間で204戸の農家が減少しまし

たが、個々の経営規模は拡大しています。また、未来の農業を担う農業者・地域のリーダーとしてご活躍を期待する「認定農業者制

度」により優良な農業者を認定しています。今後も農業の法人化を推進し、農業経営の基礎体力を強化して魅力あふれる農業を発信したいと考えます。そして、村出身のプロ漫画家がいるとのことなので、折をみて話を繋げられたらと思います。

大久保 溪悟



「議長を務めて」

中学生議会、また、議長という役目を通して、私は少し成長できたように感じます。それは、地方自治について興味を持つことができたことだと思います。

地方自治とは、地域や地方の運営について、住民の意思に基づき行うことです。私たち中学生の大半は、社会科で地方自治という用語を習うだけで、その内容について関心を持ってな

いと思います。それは、地方の政治に携わる機会がなく、自分とは無縁のものであると考えているからだと思います。私自身もそうでした。しかし、実際に議会への準備を進めてみると、新しい情報を得られたり、なかなか提案が思いつかなかつたりで、皆、真剣な顔をして資料の作成に取り組んでいました。そして、本番が終わったときは緊張も緩み、皆、清々しい表情をしていました。この経験をしたことで、間違いなく全員が地方自治についての関心を持つことができたと思います。その中でも、私は議長という立場を経験することで、地方議会の雰囲気やその厳密性を身をもって知ることができました。

少子高齢化の進む日本に必要になっていくのは、若者の政治についての関心であると思います。そのためにも、今回の経験は貴重なものとなりました。この経験を活かし、普段から地域社会に関心を持ちながら生活していきたいと思えます。

# 中学生議会 2組



星野 愛明



**質問** 村の農業を若い人たちに発信していくために考えていることはありますか。

星野 智祐



**提案** 県内外の農業系の学校と連携し、学生に昭和村で農業を学んでもらうことを提案します。就農が進路の選択肢の一つとなるよう、種植えや消毒、ダンボール打ち、様々な機械の扱い方、畑での肥料まき、マルチの張り剥ぎなどを村内の農業で体験し、学んでもらいます。村の農業発展の手助けにもなると思います。

答(村長)

村のHPやフェイスブックで「日本で最も美しい村連合」加盟、村独自の文化やミニ北海道とも言われる美しい農村地域の景観、農業振興地域であることを全国に情報発信しています。また、あぐりーむ昭和でも農業体験ができるメニューを用意しています。

ご提案いただいたように村の農業をより発展させていくためにも農業関係校との連携を促進し、村のがんばる農業の一助としていきたいと思えます。村の農業が魅力的であるよう、引き続き農業支援を図りたいと思います。

小野 涉真



**質問** 村民の健康促進や体力向上のための取り組みを行っていますか。

兵藤 月花



**提案** 総合スポーツクラブの立ち上げを提案します。

村の気候の特色を生かし、春はバスケットボールやバレーボール、夏は野球や水泳、秋はソフトボールや卓球、冬はバドミントンなど、季節ごとに色々なスポーツを楽しめるようになります。それにより高齢者は健康寿命を延ばすことができ、小学生は中学校の部活を選択しやすくなると思います。また、運動能力の向上にも繋がります。

答(教育長)

体育協会やスポーツ少年団などで各種大会を実施するほか、スポーツ推進委員会を中心に新しいスポーツを普及するための取り組みを行っています。現在は1年を通して様々な教室や大会を開催しており、公民館講座ではヨガや

筋トレ教室、学校と協力して健康促進の体験授業を行うなど、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方が気軽に参加できるように取り組んでいます。また、太田市が太田スポーツアカデミーを始め、43団体が活動しています。このようなスポーツクラブがあれば、他種目にわたるスポーツを楽しんでももらえると思います。今後より良いスポーツ活動を提供できるよう、スポーツ推進委員や体育協会などを中心に検討したいと思いません。



横坂 拓真  
よこさか たくま

**質問** 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを行っていますか。

新井 鷹輝  
あらい たかてる



**提案**

「パラスポーツ」と呼ばれるパラリンピックの種目が注目を集めています。そこで、パラスポーツの体験会の開催を提案します。パラスポーツは、ルールが難しく競技が多い、使用する用具が少なく経済的負担が軽いなどの利点があります。また、年齢や性別関係なく楽しむことができる競技もあり、たくさんの人が交流を深めることができます。千葉県や神奈川県ではすでに体験会などが行われており、スポーツの多様性への理解やパラリンピックの認知度を高める効果が見込まれています。スポーツの村として発展し、障がいを持つ人にも理解のある優しく温かい村をつくるためにも検討をお願いします。

**答(教育長)** 開催地である東京都を中心に準備が進んでおり、村としてできることは競技会場となっている横浜市への協力だと考えています。先に行われたリオや平昌パラリンピックで日本人メダリストが誕生し、パラスポーツが注目されるようになりました。障がいを持つ方も楽しく参加できるパラスポーツに村で取り組んでいくことはとても素晴らしいと思います。ご提案の体験会も含め、検討していきたいと思えます。



小川 結  
おがわ ゆい



**「議長を経験して」**

私は、今回の中学生議会で議長を務めさせていただきました。役場の議場に入るのは初めてのことで、議長にある私の名前を見たときには思わず足が竦んでしまいました。

私がこの議会で最も印象に残ったのは、私たちが提案したものに、すでに対応していることがいくつも

あったことです。例えば、村の防犯対策や村民の健康増進のための取り組みなど、昭和村で何年暮らしていても知らないことは沢山あり、自分の無知蒙昧さを反省しました。そして、この経験を契機として昭和村の政治をもっと知らなければならぬと考えました。村長様、教育長様は、私たちの質問や提案に対して大変丁寧に答えてくださいました。その一言一言から昭和村を想う熱い気持ち伝わってきたので、私は強く感銘を受けました。このような政治を学ぶ貴重な時間を設けてくださった村長様をはじめ、中学生議会に関わってくださった方々には本当に感謝しています。私たちが選挙権を得るまで、あと約3年です。今回の議会を通して学んだことを18歳からの選挙で活かせたらと思います。また、これからもお世話になるであろう昭和村のことをより深く知り、昭和村を今よりもっと好きになりたいと思います。

# 地域でがんばる人



草月流師範

松井 かをるさん



(三ツ谷)

私が華道草月流を習い始めたのは50年前のことです。その頃は結婚前の多くの男女が教室に出入りしていました。当時、出瓶しゅつぺいしていた村の文化

祭は、各学校や社会体育館、旧公民館等で行われていました。昭和61年に新しい公民館が設立してからは草月流創美会として出瓶させていただき、その他、県展、沼田市文化祭、図書館、公民館祭り等にも出瓶させていただきました。

草月流も昨年90周年を迎え、その記念イベントが高崎で開催されました。自分の教室から5名が出瓶し、広い場所に縦3m、横4mと皆が力を合わせて大作を作り上げ、大成功に終わりました。

好きなことを続けてこられた環境もあります。もちろん、家族の協力、周りの人の協力があつてこそだと思えます。歯を食いしるる時もありました。ここまで継続できたこと、それが生きる力にもなります。これからも出来る限り長く続けたいと思います。



高崎シティギャラリーにて



## 編集室から

新年、明けましておめでとうございます。

議員改選後、編集委員となりました。皆様に愛される議会だよりになるよう、努力してまいります。

昨年の夏は猛暑、冬は暖冬と気候変動の厳しい一年でしたが、新年が皆様にとって素晴らしい一年になりますよう、お祈りいたします。

阿部 孝司 記

### 議会広報編集特別委員会

- |       |       |
|-------|-------|
| 委員長   | 高橋 隆雄 |
| 副委員長  | 阿部 孝司 |
| 委員    | 藤井 貞充 |
| 林 祐司  | 片柳 悦夫 |
| 横坂 末吉 | 永井 一行 |

